

和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2022年 9月 第5週

2022～2023年度
国際ロータリー・テーマ

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23
N-4ビル 2F
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821
http://www.wminamirc.jp/

ガバナー	森本芳宣	幹事	石橋英二
会長	中村和子	会長エレクト	小野正克
直前会長	上西豊基		
副会長	岩本 研	副委員長	橋本忠通
会報委員長	戸井洋木	副委員長	橋本忠通
委員	林 勇伺	広報	岩橋一博
	志賀功樹		



例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055
例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ 「 IMAGINE ROTARY 」

本日のプログラム

2022年 9月30日(金) No.2891

第2948回 例会

- ソング「我等の生業」
- 新会員歓迎 夜間例会
ダイワロイネットホテル和歌山
18:30～

次週のプログラム

10月 7日(金)

- ソング「君が代」・「奉仕の理想」
- 第1回 I.D.M. 発表

会長報告

今日ホテルの駐車場から出るとずっと前を柴田さんがホテル玄関に向かってゆっくりゆっくり歩いていました。「柴田さん！」と声を掛けて追いつきました。柴田さんが「どうよ和子ちゃん会長は?」「はい、私はともかく周りの方々が盤石な会なので大丈夫です!」「はっはっはっ!」としゃべりながら4階に着きましたが柴田さんの腰が痛そうで、なんとか痛みだけでも取れば良いなあと心から願います。第一例会の後の理事会で今年度のテーマ「絶景の宝庫和歌の浦をもう一度味わう」に沿った事業の協議をし忌憚のないご意見を頂きながら承認していただきました。1, 南葵音楽文庫のミニコンサート 2, 近藤良平さんをもう一度招いて明光通りでわかダンスの事業です。もう一つ於万の方の残された海善院多宝塔の経石の意義をロシアによるウクライナ侵攻で多くの人間が惨殺されている今!もう一度顕彰したいのですが、どうもうまく進みません。そのタイミングじゃないのかも知れません。昨日は我がクラブが誇る児童養護施設の進学希望者への支援ミーティングを施設の先生方としました。会長エレクト小野さんも質問されてクラブが空回りせず施設が必要とする支援をするためのとても有意義な会議でした。今日の卓話講師は柔道家でもある県職員山本沙羅さんです。島村会員のお嬢さんの一人も沙羅ちゃん。幼い頃のころころ可愛い島村沙羅ちゃんを思い出しました。



幹事報告

- ・来週の9月23日例会は祝日の為休会ですが、マリーナでBBQ家族会があります。
- ・9月30日は夜間例会です。新入会員歓迎会を行います。
- ・青森県の大震災支援募金箱をまわします。



委員会報告

雑誌・広報委員会
岡崎全雄委員長
9月27日(火)午前10時15分すぎに「人間万歳」の放送がありました。今回は和歌の浦ファンタスティック代表 西本直子氏に出演いただきました。内容が盛りだくさんの為、2か月に渡っての放送になります。2回目の放送は、10月25日(火)になります。是非、お聴き下さい。



ON AIR



前週の報告 2022年9月16日(金)
出席報告 会員74名(出席規定適用免除会員6名)
出席47名 ホームクラブ出席者63. 51%

四つのテスト (言行はこれに照らしてから) I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

卓 話

「私の柔道人生」

和歌山県子ども・女性・障害者
相談センター 子ども相談第一
課第三係 主事

山本 沙羅 様



小学校3年生、9才のときから和歌山西警察署の道場で柔道を始めました。母はバレーや水泳などを習わせたかったようですが、格闘技に好印象を持ち柔道に取り組んで今日に至っています。

県立和歌山商業から大体大に進学し全日本ジュニア大会で上位入賞したため、全日本の代表選手に選ばれました。大学での柔道の練習は厳しく、朝で5時台の電車で大学に行き、朝の練習をして、その後大学での授業、そして夜遅くまで練習する日々でした。

練習ではとりわけ、ランニングに始まり一連のメニューをこなしますが、特に先輩との上下関係に悩みました。

柔道が個人競技であることもあり、先輩の中には技をかける振りをしていじめられたり指導を装い、いじめもありました。私は、両親から人に優しく接し、親切にするよう育てられています。柔道家であると同時に

人に対し優しい人であり、困っている人に優しく寄り添う人でありたいと思っています。

大学を卒業後実業団のミキハウスに所属。和歌山県出身の監督の下、練習に励み国体では石川県の選手として活躍しました。木村社長は優しい方で、活躍に対し褒賞をいただくなど親切にしてもらったことをうれしく思っています。その後県庁に入庁、スポーツ課に所属しました。

現在、県庁で福祉の関係の仕事をしています。県民に対し親切に接するように心がけています。

78キロ級の選手として東京五輪を目指して練習に励んでいました。残念ながら、先行を決める試合中、けがをしてして負け、選考から漏れました。東京五輪を目指していただけないで、五輪開催中、試合を見るのがつらかったのですが、五輪の選考会に参加する選手に成長することができたことに喜びを感じています。

五輪を目指していたころ東京のナショナルトレーニングセンターでは、それぞれの選手にあった食事が取れるようメニューが用意されていました。私は、体重を増やすために炭水化物をより摂取する必要がありましたが、白米をたくさん食べることが苦手で苦勞しました。その後現役を去る際、減量するわけですが食べたくない食べ物もあり大変でした。

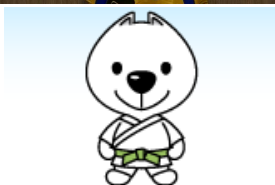
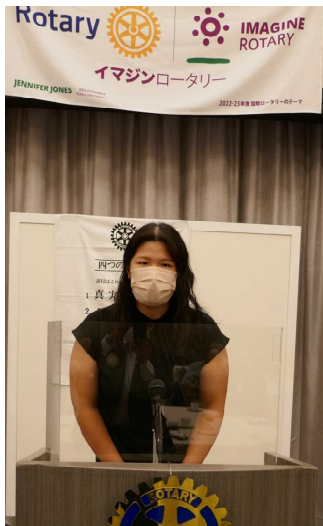
現在の仕事は大変やりがいがありますが忙しく、練習時間が十分ではありません。

その中、国体の選考を兼ねた試合に出場しましたが、けがをしていま再起を図るために療養中です。

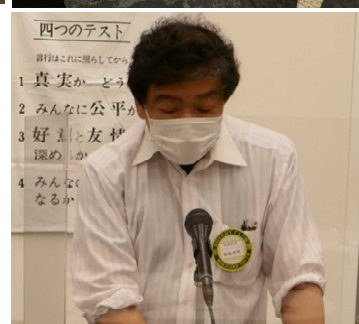
けがが治ったら、次の試合に向け頑張りたいです。

柔道を通して海外の選手とも親しくなり、誕生日のプレゼント交換などを行っています。

競技人生は短くその後の人生の方が長く大切なので、柔道で鍛えた精神力を活かし、優しく県民に接して行きたいと考えています。



柘植プログラム委員長より
山本沙羅様のご紹介がありました。



ニコニコ箱



前窪君…宮本SAがんばれ！！

越部君…橋本タダヨシ先生 昨夜もごちそうさまでした。

橋本忠美君…1991年7月の週報に柴田会員の入会記事

あり。趣味のところに飲酒徘徊とあり。

あれは趣味なんだ。

南方君…知り合いの沙羅ちゃんに卓話におこしいただいて。

計 ¥9,000 - 累計 ¥529,600 -



戸井親睦活動副委員長より
ゲスト並びにビジターの紹介



雑賀出席委員長より
本日の出席報告

親睦活動委員会メンバー



第44回和歌山南RC旗争奪西支部野球大会 紀三井寺球場(準決勝)

社会奉仕プロジェクト委員会 委員長 金谷 直俊

第44回和歌山南ロータリクラブ旗争奪西支部野球大会の一環で、野球少年たちに本格的な球場でナイター試合を経験させてあげたい思いから昨年に引き続き、今年も9月17日(土)に開催する運びとなりました。当日は台風の影響で出来るかどうか分からない状況でしたが、16時頃から降っていた雨も17時には止んで曇り空の下21時まで降らずに開催する事が出来ました。試合前に中村会長より挨拶からの始打式で、1球目は見逃し、2球目は豪快な空振り

で試合が始まりました。試合は高松小学校対名草小学校の準決勝で、高松小学校の一方的な試合でしたが、南ロータリーの皆さんは名草の応援で盛り上がっていました。結果9対2の高松のリード勝ちで終了しました。

試合後は広島東洋カープで活躍した井上紘一様による野球教室で、基本的なボールの投げ方や、バットの振り方など教えていただき子供たちにとっては、本格的な野球に触れられたひと時だったとおもいます。ただ試合が長引いたため、30分位しか時間が無かったのが残念でしたが、雨も降らず開催出来た為、西支部の少年野球の子供たちや関係者には大変喜んで頂けたと思います。



会長まさかの見逃し



会長試打式前



野球教室



野球教室



子供達との集合写真

2022-2023年度テーマ:「夢を実現。ロータリーとともに」絶景の宝庫和歌の浦をもう一度味わう



家族BBQ

2022年9月23日(金・祝)
マリーナシティプールサイド



第44回和歌山南RC旗争奪西支部野球大会 雑賀球場(決勝・閉会式)

9月17日(土)、県営紀三井寺球場でナイター、9月25日午前10時から西浜の雑賀球場において「第44回 和歌山南ロータリークラブ旗争奪西支部野球大会」が開催されました。

両日も、台風の進路と天候を危惧しての試合でしたが、幸いにも良好な天候の中で行うことができ、ホッと胸をなでおろしています。

当日は、ロータリーのメンバーをはじめ、多くのご父兄も観戦し観客が一団となり声援を送りました。それを受けて選手のプレーする動作にも機敏さを感じました。

25日(日曜日)、決勝戦は早朝から晴天に恵まれ「高松」VS「広瀬・伏虎」の試合が10時半から行われました。

試合は両者とも日頃の練習の成果を見せてくれ、接戦の末「広瀬・伏虎」が優勝旗を手にするようになりました。

台風の進路が危ぶまれる中、準備や運営に携わっていただいた軟式野球連盟の皆様にあつくお礼申し上げます。

青少年育成委員会 委員長 林 勇伺

